

令和7年度羽曳野市特別職報酬等審議会 概要（議事録）

1 会議名

令和7年度羽曳野市特別職報酬等審議会

2 開催日時及び開催場所

日時：令和7年11月28日（水） 午後2時00分～午後2時40分

場所：羽曳野市役所本館4階入札室

3 出席委員数

5名中5名出席

※羽曳野市特別職報酬等審議会規則第6条第2項の規定により過半数の出席
があったため、会議は成立します。

4 会議次第

1 開会

2 副市長あいさつ

3 会長あいさつ

4 審議事項

議題： ① 市長、副市長及び教育長の期末手当の額について
② 議会の議員の期末手当の額について

5 閉会

5 審議事項

●市長、副市長及び教育長の期末手当の額

期末手当の支給月数を 0.05 月分引き上げることについて

賛成とする者 5 名 反対とする者 0 名

●議会の議員の期末手当の額

期末手当の支給月数を 0.05 月分引き上げることについて

賛成とする者 5 名 反対とする者 0 名

(意見 等)

●委員

一生懸命仕事をしている人は給与が増えて、働いていない人は給与が増えない制度になるとよい。しかし、現在、みなさん一生懸命仕事をしているので、給与を上げても問題ない。

●委員

数字だけ見ても年間給与の金額は実感できないが、こどもへの施策や高齢者への施策等、いろいろやってもらっており、反対ではない。

●委員

市長、議員になりたいと思われる（なりたい職になる）ためにも、なり手確保・人材確保のためにも、待遇を上げることに異論はない。

●委員

適切な給与水準であれば、能力の高い人材を確保できる。

●委員

物価高騰の影響もあり、また民間企業では賃金ベースアップが大きくなっている。市に貢献してもらえており、それに見合うように給与が増えることに異論はない。貢献してくれている人は評価され、給与が増えてよい。